



『早咲きの王林』

真ん中の花がパッと咲き、周りがつぼみの
(ぼんぼりの状態が初めなくて可愛いです)

4月23日に過去最速でりんごの花が開花しました。
桜の花が蕾より終わる前にりんごの花が咲き始める
のも珍しいです。

まずは人工授粉に必要な花粉を作るため
「花摘み」から始まります。

スタッフやアルバイトの皆さんも集まり、園地も
賑やかにスタートしました😊

みんなの思いを一つにし、美味しいりんごに
大事に育てていきたいと思っております!!

「津軽の目安」



津軽地方のりんご農家さん達には「目安」とか
「言い伝え」を元に仕事をしている事が多くあります。

例えば「りんごの花は桜の開花の約10日後に開花する」
や、「岩木山に雪が降ると10日前後で里にも雪が降る」
などです。

何十年も自然を相手にしている
方達の経験からきているような
のでこれが結構当たるんです。

山を見て雨が降り始める時間を
当てる人もいました。笑
自然は辛い事もありますが、
この先も、もっと自然を楽しんで
美味しいりんご作りに励んでいきたいと思ひます。原子



音で感じる春の訪れ



毎年、りんご畑の雪が溶けると枝や木を切るチェーンソーのエンジン音が
いたるところからしてきます。風のない穏やかな日にはスピード
スプレーヤーの“ブワー”という音とともに、扇状に薬剤を噴霧している
景色が見られます。

ほかにも小川のせせらぎやキツツキが木を
叩く音、りんご畑で働く人たちの会話や笑い
声などなど...

冬の間はあまり聞かれなかった様々な音がして
くと「あ、また春が来たんだなあ」と感じます。

久米



花粉準備中



人工受粉用の花粉を準備しています。
ずっとマメコバチに受粉をお願いしていま
したが、近年天候が不安定なので人工授粉も併用
しています。人工授粉には花粉が必要です!!

今は花粉のために【王林】の花を摘み取っ
ています。【王林】の花粉はどの品種とも受粉が
でき「けやぐ」になれます。

摘み取った花を「開薬機」に入れます。その後、
「ふるい」にかけて花粉のおしべだけにします。

作業をしていると、りんごの
花の優しい香りがして、
癒されます。 佐藤

けやぐ・・・津軽弁で「仲良し」
「友達」



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64

TEL : 0172-49-7890

FAX : 0172-55-0257

メール : info@ooyufarm.com

ホームページ : <http://ooyufarm.com>